

1 事業の成果

令和6年度、生活訓練事業では継続して訓練を実施出来ていることで、盲ろう者の健康増進に役立った。IT機器を購入して指導者養成に取り組んだ。相談支援事業では、盲ろう者支援の窓口として支援センターの周知が進み、相談件数が増えている。養成研修会ではPRを積極的に行い、幅広い年齢層の受講につながった。現任研修会では外部講師を招き、高齢化している盲ろう者支援の知識を学んだ。交流促進事業では4年ぶりにバス旅行ができた。同行援護事業所「かがやき」では契約・利用盲ろう者が増え、収支状況も安定している。盲ろう者の地域団体の創業支援事業は3年間の事業を終え、事業の意義を伝えられ、実績はJANPIAや全国盲ろう者協会から高く評価された。54市町村訪問や盲ろうカフェ開催などで地域とのつながりがもてた。

2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(円)
1.生活訓練事業	1)盲ろう者向け生活訓練(千葉県委託事業)	通年	県内	担当者7名 講師他 延べ325名	登録盲ろう者 延べ176名	4,293,000
	2)盲ろう者のための生活訓練(自主事業)	通年	県内	担当者7名 講師他 延べ46名	未登録盲ろう者 延べ39名	227,529
	3)コミュニケーション勉強会	年11回	千葉市	担当者4名	盲ろう者延べ36名	0
	4)ユースサークル	年10回	千葉市	担当者5名	盲ろう者延べ49名	6,328
	5)点字サークル	年11回	千葉市	担当者8名	盲ろう者延べ49名	3,150
2.相談支援事業	1)盲ろう者本人、家族、それらに関わる各種相談(千葉県委託事業)	通年	県内	相談員3名 職員3名	盲ろう者、 盲ろう者家族 その他延べ314名	2,738,000
3.通訳・介助者の育成事業	1)盲ろう者向け通訳・介助員養成研修会(千葉県委託事業)	9月～12月	千葉市	担当者6名、 講師、補助講師 他延べ139名	受講生修了者18名	1,990,000
	2)通訳・介助員現任研修会(千葉県委託事業)	通年	千葉市	担当者5名、 講師、補助講師 他延べ26名	通訳・介助員 延べ87名	772,000
	3)コミュニケーション勉強会	年11回	千葉市	担当者4名	盲ろう者以外 延べ108名	0
	4)ユースサークル	年10回	千葉市	担当者5名	盲ろう者以外 延べ113名	0

	5)点字サークル	年11回	千葉市	担当者8名	盲ろう者以外 延べ103名	0
4.通訳・介助者の派遣事業	1)盲ろう者に対して通訳・介助員を派遣(千葉県委託事業)	通年	県内	担当者5名 通訳・介助員 延べ2,033名	登録盲ろう者 延べ1,874名	18,600,000
	2)盲ろう者に対して通訳・介助員を派遣(外部派遣)	随時	県内	通訳・介助員 延べ7名	盲ろう者 2名 千葉県民	53,501
5.社会啓発事業	1)HPで活動内容を紹介	3月	県内	担当者5名	不特定多数	4,800
	2)会報誌を定期的に発行	年6回	千葉市	担当者5名	会員、関係団体	78,051
	3)他団体に対して講師の派遣や、啓発活動に参加	随時	県内		不特定多数	285,895
6. 交流促進事業	1) 月1回、交流会を開催	年8回	県内	担当者6名	会員及び 非会員 延べ212名	13,257
7.災害対策事業	1) 会報誌へのコラム掲載	年6回	千葉市	担当者5名	会員、関係団体	16,596
	2) 盲ろう者向け防災&支援ガイドブック増刷、発送	10月～ 11月	千葉市	担当者5名	会員、関係団体	
	3) 安否確認訓練の実施	9/7	千葉市	担当者5名	会員	
8.障害福祉サービス事業	1) 同行援護事業	通年	県内	担当者4名 契約従業者数 77名	契約盲ろう者 延べ1,932名	18,706,333
9.その他本会の目的を達成するための事業	1) 盲ろう者の地域団体の創業支援事業	通年	県内	担当者延べ38名 盲ろう者延べ 23名 他	不特定多数	4,463,357
	2) 設立20周年記念式典・祝賀会	2/9	千葉市	担当者9名	参加者 97名	259,187
	3) Tシャツ作成	9月	千葉市	担当者3名	会員	125,566